



クオリティインディケーター(QI)成果報告 〔監視室〕

指標名

省エネ対策：CO₂排出量削減

目標・ゴール

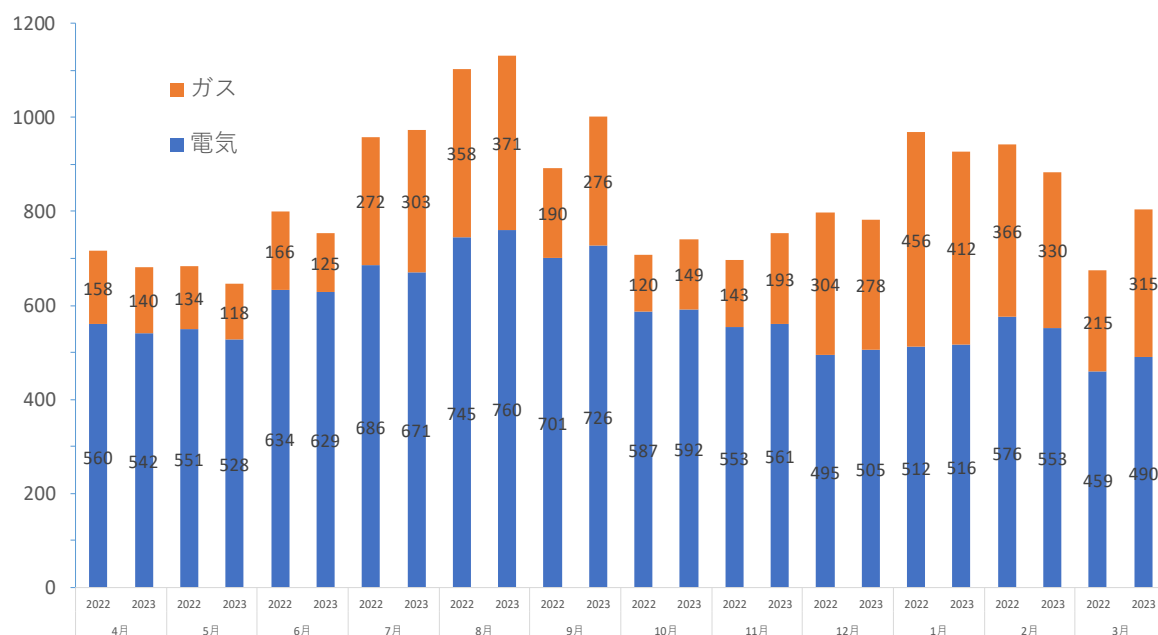
省エネ対策：CO₂排出量前年度比1%以上削減

目標・ゴール達成による効果

省エネ定期報告書・地球温暖化対策義務率の達成

目標・ゴールに対する成果の状況

種類	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	2022	2023	2022	2023	2022	2023	2022	2023	2022	2023	2022	2023	2022	2023	2022	2023	2022	2023	2022	2023	2022	2023	2022	2023	2022	2023
電気	560	542	551	528	634	629	686	671	745	760	701	726	587	592	553	561	495	505	512	516	576	553	459	490	7059	7074
ガス	158	140	134	118	166	125	272	303	358	371	190	276	120	149	143	193	304	278	456	412	366	330	215	315	2882	3010



〔成果〕

CO₂排出量前年度比 微増

照明器具を蛍光灯から LED にする事によりエネルギー量の削減が出来たが、削減率は昨年より減った。電気エネルギー使用量では、昨年と変わりはないが、前年度に比べ猛暑日、寒冷日が多く、熱源機器（冷暖房）の運転時間が増えた為、ガス使用量が増えた。

目標・ゴール達成度

- ☐S :大幅に目標を上回った
- ☐A⁺:目標を多少上回って達成
- ☐A :目標を達成
- ☒B⁺:目標を少し下回った
- ☐B :目標を下回った
- ☐C :目標を大幅に下回った
- ☐- :外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

照明器具を蛍光灯から LED へ約 45%変更したことから使用電気の削減に貢献した。現在、LED への照明器具変更率は約 86%であることから、引き続き LED へ照明変更を進めて省エネ対策を実施していく。

